

「脱ハンコ」と サイバー時代の個人認証

参加費
無料

2021.9.25 (土) 時間：13時～16時 ZOOM 形式

ポスト菅時代において官民のデジタル化・DXはどのように進むのか？重要なポイントとなるのは間違いなく「脱ハンコ」である。この問題は、同時にサイバー時代において個人の「認証」をどうするか？という課題でもあり、技術的思想的経済社会的解決策を必要としている。この研究会では、このホットボタン・イシューを産官学の様々な角度から鋭く決る。

Keynote Speech

技術社会イノベーションを
めぐる技術選択と政府の役割坂出 健
京都大学公共政策大学院
准教授

Speech

印象の変容とその意味
—東アジアを中心に—門田 誠一
佛敎大学 歴史学部
教授『脱ハンコ』はチャンスでもある
～シャチハタのデジタル化への取り組み～舟橋 正剛
シャチハタ株式会社
代表取締役社長脱ハンコによる行政と
ビジネスのデジタル化戦略岩下 直行
京都大学公共政策大学院
教授

Panel Discussion

パネラー

佐分利 応貴
経済産業省大臣官房参事
(独)経済産業研究所
国際・広報ディレクター

パネラー

帝都 久利寿
コネクトフリー株式会社
代表取締役
総合開発責任者兼 CEO

パネラー

福野 泰介
株式会社 jig.jp
創業者&取締役会長

[参加方法 (Zoom ID 取得方法)]

本研究会参加希望者は、申し込みフォーム (<https://forms.gle/2y4wZjdKE2eUspsj9>) からご登録ください (9月23日締切)。事務局よりZoomリンクをお送りいたします。

研究会ホームページ：<https://cyber-democracy.org>



申し込みフォーム

主催：京都大学 SPIRITS (知の越境プログラム)「アジア的人間観から見たサイバー空間における民主主義」研究プロジェクト

協力：京都大学公共政策大学院同窓会「鴻鵠会」

「脱ハンコ」と サイバー時代の個人認証

2021.9.25 土 時間：13時～16時 ZOOM形式



門田 誠一 佛教大学 歴史学部 教授

1959年、大阪府生まれ。1984年、同志社大学大学院文学研究科博士課程前期修了。現在、佛教大学歴史学部教授、博士(文化史学)。
○主要著書
『文学のなかの考古学』(思文閣出版、2008年)、『高句麗壁画古墳と東アジア』(思文閣出版、2011年)、『東アジア古代金石文研究』(法藏館、2016年)、『はんこと日本人』(吉川弘文館、2018年)、『海からみた日本の古代』(吉川弘文館、2020年)



舟橋 正剛 シヤチハタ株式会社 代表取締役社長

1965年、愛知県生まれ。92年に米リンチバーグ大学経営大学院(バージニア州)修士課程を修了し、広告代理店へ入社。企業のプロモーションを担当したのち、97年にシヤチハタ工業(現シヤチハタ)へ入社し、経営企画部門やマーケティング部門の業務を経験、2006年より現職。手洗い練習スタンプ おててポンなどの従来商品の枠にとどまらない商品や電子印鑑などの「認証」事業にも力を注ぎ、業容を拡大させている。



佐分利 応貴 経済産業省 大臣官房参事・(独)経済産業研究所国際・広報ディレクター

1991年京都大学経済学部卒業、通商産業省(現：経済産業省)入省。在エジプト日本国大使館一等書記官、東北大学公共政策大学院准教授、京都大学経済研究所准教授等を経て2019年6月より現職。前職(笹川平和財団安全保障事業グループ長)ではサイバーセキュリティ庁設立を提言し、現職ではDX連続セミナーを企画するなど、政府のデジタル化への取り組みを進めている。専門は社会問題を医学的手法で解決する「社会医学」。



帝都 久利寿 コネクトフリー株式会社 代表取締役総合開発責任者兼 CEO

昭和63年米国ワシントン州生まれ。15歳で高校飛び級卒業。17歳でZoomr社をシリコンバレーで創業、19歳で日本に入国。平成20年4月に日本で設立した株式会社ブルーブリッジを創業。次世代通信の問題解決を担うべく、平成26年3月にコネクトフリー株式会社を設立し、代表取締役総合開発責任者兼CEOに就任。平成27年1月より内閣官房知的財産戦略推進事務局から有識者として認められ、現在に至る。



福野 泰介 株式会社 jig.jp 創業者&取締役会長

小学校3年時にプログラミングにはまり、福井高専卒業後、3社目の創業、株式会社 jig.jp にて jig ブラウザを開発。鯖江市にオープンデータを提案し、日本初のオープンデータ都市誕生、毎日何か創って発表する「一日一創」を始める。「すべてのこどもたちにプログラミングを」PCN 共同創始者で、こどもパソコン IchigoJam 開発者。子供から大人まで幅広く、楽しいプログラミングとデータ活用術を伝えている。



岩下 直行 京都大学公共政策大学院 教授

1984年3月、慶應義塾大学経済学部卒業。同年4月、日本銀行入行。1994年7月、日本銀行金融研究所に異動し、以後約15年間、金融分野における情報セキュリティ技術の研究に従事。2005年4月、同研究所・情報技術研究センター長。2014年5月、金融機構局審議役・金融高度化センター長。2016年4月、新設されたFinTechセンターの初代センター長に就任。2017年3月、日本銀行退職。同年4月、京都大学・公共政策大学院の教授に就任。同年8月、金融庁参与を兼務。2019年1月、金融審議会委員を兼務。2019年10月、規制改革推進会議委員を兼務。



坂出 健 京都大学公共政策大学院 准教授

京都大学公共政策大学院准教授(経済安全保障論)。京都大学経済学部出身。著作に『イギリス航空機産業と「帝国の終焉」』(有斐閣、2010年)、『入門アメリカ経済Q&A100』(中央経済社、2019年)など。京都大学学際融合教育研究推進センター・サイバー・デモクラシー・ライトユニット・ディレクター。京都大学SPIRITS「知の越境」プログラム「アジア的人間観から見たサイバー空間における民主主義」研究代表。